



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

令和7年1月8日

我孫子市小中一貫教育だより

第365号



我孫子市マスコットキャラクター
「手賀沼のうなぎさん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター
「ふさだ だしお」

Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな～！

Abi-English「あなたの町を世界にPRしよう」

白山中学校3年生で Abi-English「あなたの町を世界にPRしよう」の授業が展開されました。

Abi-Englishでは、我孫子市のオリジナル教材を活用し、身近な事柄や人物で英語を学習することで、英語で自分の気持ちや考えを、自信を持って発信する力や相手を思いやるコミュニケーション力を育成しています。

白山中学校では Our Project8「あなたの町を世界にPRしよう」という単元を「我孫子の先人たちを世界にPRしよう」と置き換え、2時間構成で授業を展開しました。1時間目は、授業の説明とテーマ決め、調べ学習とまとめを行い、2時間目にプレゼンテーションを行いました。直前の単元で学んだ英文法を用いることも条件として示しました。

生徒たちは、「何を」「どのように」伝え演じれば、「我孫子の先人たち」について相手に伝えるプレゼンテーションになるかを考え、互いに意見を述べ合いました。

小学校5年生から中学校3年生まで継続して学んできた「我孫子の先人たち」を題材に授業を展開し、我孫子について魅力的にPRすることで、生徒のふるさと我孫子を愛する気持ちの育成につながる授業となりました。



Abi-キャリア「地域の方との交流会をしよう」

並木小学校の2年生が生活科の学習で Abi-キャリア「地域の方との交流会をしよう」を行いました。授業は、「町たんけんの報告会」「工夫して作ったおもちゃで交流」「歌の発表」の3部構成で展開されました。

町たんけんの報告会では、町たんけんの時に子ども達が地域の方から教えてもらったことをクイズにして紹介しました。紹介は、事前に録画した動画で行いました。子どもらしく可愛い姿に地域の方が微笑む場面もありました。次に、工夫して作ったおもちゃで交流をしました。大人も子どもも一緒になって夢中で遊び、上手いかないときはお互いに遊び方のコツを教え合っていました。最後に歌の発表をして交流会は終了しました。

今日の交流会には、児童の保護者や祖父母、地域の方が参加しました。幅広い世代の人が、子ども達の学びを中心に集まり、会話が広がっていく様子がありました。「地域から学んだことを地域の方に返したい。」という学年の先生方の思いと、一生懸命に学ぶ子ども達の姿から生まれた時間だと感じました。子ども達にとっても、様々な人に認められ、褒められることで、自信や人の役に立つ喜びを感じ、笑顔溢れる時間となりました。人と人との繋がりに心が温くなる授業でした。

